

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	社会福祉協議会運営補助			シート番号	A 一般事務事業 11-047
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援 課 評価責任者(課長名) 羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	昭和 27 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市社会福祉法人堺市社会福祉協議会補助金交付要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	昭和26(1951)年に社会福祉事業法が公布され、全国・都道府県段階で社会福祉協議会が結成されたことを機に、同年7月、堺市において社会福祉協議会設立準備委員会が発足し、翌27(1952)年5月30日、堺市福祉事務所内に事務所を構え、堺市の外郭団体として堺市社会福祉協議会が設立された。本市はその運営を補助するため、昭和27年度から本事業を開始した。また、地域福祉推進のためには区や小学校区ごとの活動の活性化が必要であるため、平成18年度の政令指定都市移行を契機として社協区事務所の設置にかかる補助を開始した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	・協議会が実施する社会福祉を目的とする事業に係る人件費、賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料及び負担金 ・堺市総合福祉会館の管理運営に係る経費、社会福祉協議会区事務所の設置運営に係る経費 ・社会福祉協議会区事務所の設置、運営に係る経費		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	・社会福祉法人堺市社会福祉協議会の運営に要する経費の一部を補助することにより、協議会の業務の円滑な実施の確保等を通じて、市民の自主的な活動がより一層活発に行われるような環境の整備を図り、本市の地域福祉の向上に寄与することを目的とする。 ・各区に事務所を設けることで、区を単位としたより住民に密着した地域福祉活動を展開し、区民の福祉・ボランティア活動の更なる推進を図ること。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・堺市社会福祉協議会職員の人件費及び事務経費、堺市総合福祉会館の管理運営に係る経費、社会福祉協議会区事務所の設置運営に係る経費の一部を補助する。 ・平成28年度から、中長期保全計画に基づいた堺市総合福祉会館の大規模修繕にかかる経費の一部を補助する。 ※堺市社会福祉協議会が実施する主な事業 ・地域福祉活動の企画立案及び支援 ・校区福祉委員会活動の育成援助 ・ボランティア相談業務 等		
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 社会福祉法人堺市社会福祉協議会			

Ⅲ. 投入量

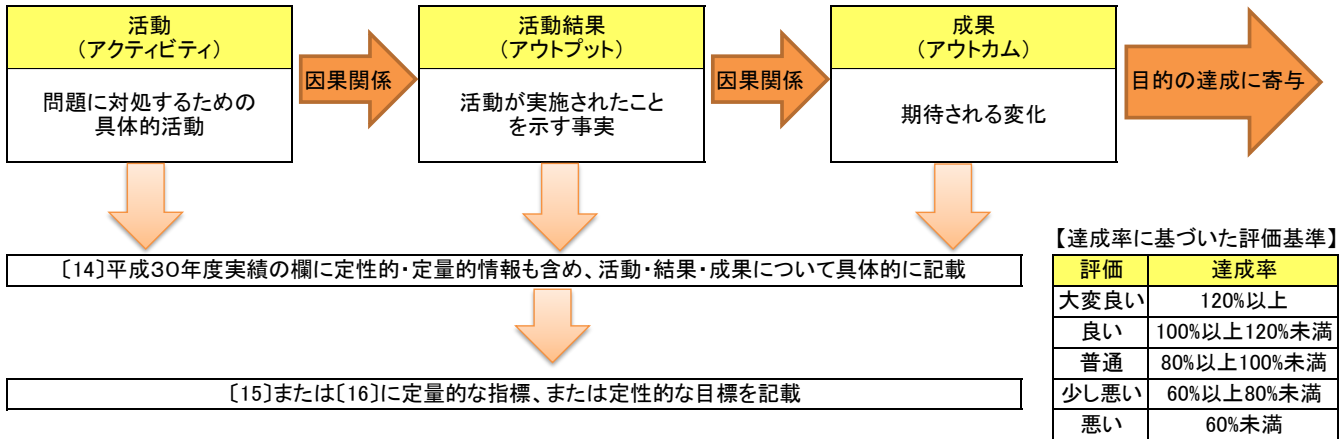
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	477,305	485,526	534,263	523,701	
主な事業費内訳	社会福祉協議会補助金	千円	317,917	306,359	298,265	316,208
	堺市総合福祉会館設置運営補助金	千円	144,321	164,254	218,772	181,189
	堺市社会福祉協議会区事務所設置運営補助金	千円	15,068	14,913	16,866	17,522
	堺市総合福祉会館特定天井耐震改修工事等補助金	千円	—	—	—	8,782
	国・府支出金	千円	27,875	33,106	36,867	36,568
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他()	千円				
一般財源	千円	449,430	452,420	497,396	487,133	
12 人件費 (b)	千円	3,280	3,280	3,280	3,240	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	480,585	488,806	537,543	526,941	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	社会福祉協議会運営補助	シート番号	11-047
-------	-------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>・平成30年度は堺市社会福祉協議会が実施する、社会福祉を目的とする事業に要する経費の一部として、堺市社会福祉協議会職員の人件費や事務費及び堺市社会福祉協議会区事務所の設置運営に要する経費について補助を行った。その結果、下記に記載する堺市社会福祉協議会の業務が円滑に実施され、市民の自主的な活動がより一層行われるような環境の整備が行われ、全市的な福祉活動や区を単位とした地域福祉活動の展開をはじめ、ボランティア活動の更なる推進が図られ、本市の地域福祉の向上につながった。</p> <p><平成30年度 堺市社会福祉協議会の取組> ①第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の推進、②子どもから高齢者までの居場所づくりとつながりづくりの推進、③生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える方への総合的な相談支援の実施、④地域包括ケアの推進、⑤区事務所における総合的な地域福祉の推進、⑥市民参加型の権利擁護支援の推進、⑦新たな地域福祉課題への企画・開発機能の強化、⑧社協の組織強化、専門性の向上とコンプライアンスの向上</p> <p>・堺市総合福祉会館の管理運営に要する経費の一部及び中長期保全計画に基づいた堺市総合福祉会館の大規模修繕にかかる経費の一部を補助した。その結果、福祉活動の拠点である堺市総合福祉会館の安全性、利便性の向上を図った。なお、平成30年度については、保全改修工事の実施に伴い、一時期貸室の利用を停止していたため、稼働率が低下している。</p> <p><平成30年度の主な保全改修工事> ①地階・7階熱源設備外更新工事 ②6階トイレ改修工事 ③防犯カメラ改修工事</p>							
	14	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		ボランティア活動登録者数 (個人登録・グループ登録の個人)	人	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000
				実績値	12,097	11,993	12,180	
				達成率	93%	92%	94%	
	算出方法・設定根拠など		過去実績に基づき、目標値を設定					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		ボランティア活動登録者数 (個人登録・グループ登録の個人)	人	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000
				実績値	12,097	11,993	12,180	
				達成率	93%	92%	94%	
算出方法・設定根拠など		過去実績に基づき、目標値を設定						
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	堺市総合福祉会館貸室稼働率	%	目標値	92	92	92	92	
			実績値	88	87	82		
			達成率	96%	95%	89%		
算出方法・設定根拠など		目標値は貸室平均稼働率						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
・福祉活動の拠点として市民に根づいていることや市民会館建替に伴い利用者のニーズは増加傾向にあるが、総合福祉会館使用者数について、建設から約30年経ち、会館の老朽化に伴う保全、修繕による使用制限などが利用の減少につながっていると考えられる。	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。